

## HESTA IoT住宅を体感

会場入り口近くに設けられた「HESTA大倉」の展示ブース。ここでは同社のIoT住宅に導入される



様々な最新デジタル機器をはじめ、自宅と医療機関をつなぐヘルスケア機器、地域を活性化させる情報発信アプリなどが展示された。

その1つがアルコールチェッカーを搭載した「HESTA AI セキュリティゲート」だ。白ナンバーの飲酒検査が2023年



12月1日から義務化されるのに伴い需要が急増している。ほかに日々の健康データをクラウドで管理し、医師がいつでも確認できるヘルスケアアプリや、サイネージを活用し地域防災に活躍する「HESTAチャージ」なども関心が高かった。

多くの来場者がブースに立ち寄り、展示品の説明を受けたり、アプリなどを体験していた。

# 安心・健康・快適な理想の街づくり

HESTA (ヘスタ) 大倉は10月5、6日に開催された「京都スマートシティエキスポ2023」(会場:けいはんなオープンイノベーションセンター)に出展した。基調講演では冒頭、清瀧静男会長から「準備をしてきた社員から直接思いを伝えた方がいい」との発言があり、急遽、会長室の鬼塚友章室長が講演するサプライズがあった。

京都スマートシティ  
EXPO 2023  
REPORT

## 基調講演



HESTA大倉 会長室 室長  
鬼塚 友章氏

## AI・IoT技術を駆使した地方創生プロジェクト HESTA SMART CITY

### 最新高度技術を活用

半世紀以上にわたり、住宅を提  
供してきた当社は本年4月に社名  
を大倉からHESTA大倉に改  
め、新たなスタートを切りました。  
我々が目指す目標は地方から、持  
続可能な、人々の幸福に満ちた暮  
らしを実現すること、すなわち「地  
方創生」の推進です。そのため  
は誰もがどんな場所であっても快  
適で安心して暮らせる住まいをつ  
くりあげることが必要です。

そこで行き着いた答えが「暮らし  
のIoT化」です。個々の住ま  
いをAI(人工知能)プラスIoT  
化し、地域一帯をスマート化する  
ことで、地方を都会に負けない便  
利で住みやすい街にします。これ  
こそが当社が社会的使命と捉える  
地方創生プロジェクト「HESTA  
Aスマートシティ」の根本的な考  
え方です。

その実現にはいくつかの重要な  
ファクターがあります。その一つ  
が「快適な住まい」です。スマホ  
や音声で家中の家具や家電をコン  
トロールできるスマートホームデ  
バイスを商品化し、便利さと共に  
エネルギーの削減にも貢献してい  
ます。さらにAIが居住者の最高  
のパートナーとして育っていく  
「学習し成長する家」も実現しつ  
つあります。

2つ目は「安心・安全」です。  
家自体がセキュリティシステム  
になるという発想から、スマート  
ホームデバイスである各種センサ  
ーやスマートカメラなどの機能を  
利活用し、遠隔から空き巣対策を  
はじめ子どもや高齢者、ペットの  
見守りなども可能にしています。  
防災情報の発信や被災時の安全  
確保のため、充電用モバイルバッ  
テリーレンタルサービス「HES

TAチャージ」を全国規模で展開  
しています。災害時には一定期間、  
無償で利用できるシステムの構築  
や、避難誘導に関する正確な情報  
をサイネージによって発信するな  
ど、防災に関する協定を複数の自  
治体と締結しています。

### ローカル5Gを推進

3つ目は「健康と医療」です。  
当社が現在、最も注力している分  
野です。生涯にわたって家族と暮  
らし、自分の家で最期を迎える、  
そんな社会の実現には「家と医療  
の直結」が必要不可欠です。そこ  
でスマートホームに、医療・介護  
のメニューを導入し、自宅で健康  
チェックはもちろん高度な在宅診  
療や医師と連動した予防医学の促  
進を可能にする「HESTA A デジ  
タルヘルスケア」のサービスの提  
供を始めました。

また北海道で地域医療に取り組  
む社会医療法人「孝仁会(こうじ  
んかい)」様と連携し、クラウド  
型電子カルテやオンライン診療シ  
ステムといった高度医療情報シス  
テムを開発しています。様々な地  
域医療の問題をテクノロジーによ  
って解決することで、全国的に通  
用する在宅医療サービスが提供で  
きます。もちろん高度なサイバー  
セキュリティ対策で医療情報の  
保全にも配慮しています。データ  
の「見える化」は美容の分野でも  
活用されています。

この3つのファクターを実現す  
るには、クラウドを経由して大量  
の情報をやり取りする通信網の整  
備が不可欠です。当社では超高速  
超大容量、超低遅延の「ローカル  
5G」事業を通して、全国各地の  
ニュータウンで5Gによるスマー  
トシティ化を進めています。

地方創生という大きな目標を達  
成すべく、政府・地方自治体に加  
え、多様な企業との連携をさらに  
強めながら、今後とも様々なサ  
ービスの開発に全力を尽くしてい  
ます。

広告

企画・制作=日本経済新聞社Nブランドスタジオ



HESTA OKURA

